

“愛救143運動”とは

“愛救143運動”とは、愛媛の救急医療を守るため、143万県民の皆さんに、医療機関や救急車の適切な利用を心がけていただく取組みです。具体的には…

普段からの心がけ

上手に医療機関を利用するために、普段から次のことを心がけましょう！

日頃から何でも相談できる『かかりつけ医』を持ち、早めの受診を心がけましょう。



健康診断等を積極的に受け、病気の予防や早期発見に努めましょう。

病気やケガに備えて、薬を常備しましょう。



医療機関での受診にあたって

なるべく医療機関の **通常の診療時間内** に受診しましょう。

救急医療は、あくまで緊急事態に備えるもので限られた医療スタッフで運営されています。

通常の診療時間の方が検査などを含めた診療体制が整っています。

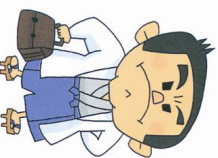
救急車で搬送されても、症状によっては外来の患者さん同様、

受付順の診察になる場合があります。

休日や夜間で比較的症状の軽い方は、

地域の **休日夜間急患センター** や

在宅当番医 を利用しましょう。



症状は軽いけれど、どうすれば…

症状は軽いけど、休日や夜間に、どの病院に行けばよいか分からない場合には、

えひめ医療情報ネット（インターネット）

を参考にされるか、最寄りの **消防署** ※ にご連絡いただければ、必要な情報を提供いたします。

お子さんが急な病気やけがで心配なときは、

小児救急医療電話相談（#8000） をご利用ください。

※各消防署の音声サービス番号は裏面をご覧ください。119番のご利用はご遠慮ください。



インターネットで検索する えひめ医療情報ネット

- 病院や診療所を受診するにあたって、役立つ情報を提供します。
- 初期救急の実施状況や連絡先が確認できます。

★ホームページ

パソコン
<http://www.qq.pref.ehime.jp/>
携帯(ドコモ、au、ソフトバンク共通)
<http://www.qq.pref.ehime.jp/kt.asp>

若しくは検索サイトで
えひめ 医療 と入力後、
検索 をクリック。



電話で相談する

小児救急医療電話相談

- お子さんが急な病気やけがで心配な時にご相談ください。経験豊富な看護師や医師がご相談に応じます。

★電話番号

携帯電話や、フッシュ回線の場合

8000

ダイヤル回線の場合

089-913-2777

★相談時間

毎日19:00～翌朝8:00

なお、初期救急医療機関で受診され、入院や手術の必要があると認められる場合には、直ちに二次、三次医療機関と連携して診療してもらえますのでご安心ください。